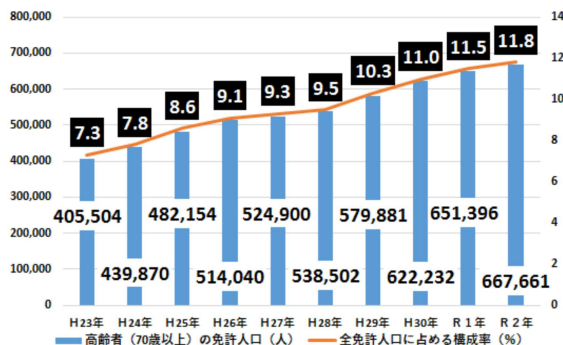


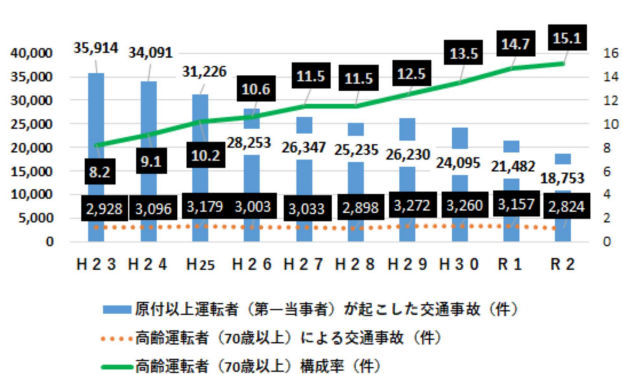
資	料	高 齢 運 転 者 支 援 に つ い て	神 奈 川 県 警 察
---	---	-----------------------	-------------

1 高齢運転者の人口・交通事故発生状況

高齢運転者（70歳以上）の人口及び全免許人口に占める構成率



交通事故に占める高齢運転者（70歳以上）の構成率



○県内における高齢運転者は年々増加傾向

○交通事故全体の発生件数は減少するも、高齢運転者による交通事故の発生件数は横ばいのため構成率が上昇

2 県警察における取組

県警察は、令和3年4月、運転教育課に高齢運転者支援係を新設し、長期化している認知機能検査及び高齢者講習の受検・受講待ち期間短縮を重点とした高齢運転者に対する支援の強化及び高齢運転者の交通事故防止対策を推進している。

(1) 出張認知機能検査の実施

認知機能検査の受検待ち期間が長期化している川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、小田原市及び開成町の公共施設等の各指定会場に職員を派遣し、出張による検査を実施

(2) 運転免許センターにおける高齢者講習の受入れ拡大

令和3年9月、運転免許センターに高齢者講習実車指導専用コースを新設し、1日70人まで受講者数を拡大

(3) 予約受付の円滑化

運転免許センター及び指定会場で行う認知機能検査並びに運転免許センターで行う高齢者講習（2時間講習）の予約を円滑にするため、予約専用ダイヤル（045-367-3871）を設置したほか、「e-kanagawa電子申請システム」を利用したオンライン予約を実施

(4) 安全運転相談の実施

一定の疾病等の罹患者及び障がい者が安全に自動車等を運転できるかの相談、運転に対する不安や加齢に伴う身体機能の低下を感じた高齢者やその家族等からの相談を運転免許センターや全国統一の安全運転相談ダイヤル「#8080（シャープハレバレ）」で受け付けており、警察職員及び医療系専門職の作業療法士が助言・指導を実施

(5) 運転免許を失った高齢者の相談支援に係る協定

認知機能検査において、「認知症のおそれがある」と判断されたことを理由に運転免許を申請取消（自主返納）した高齢者及び運転免許取消の行政処分を受けた高齢者が、生活等に係る相談支援を希望する場合、その要望を県警察から自治体の福祉部門につなぐための協定を6市3町（横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、藤沢市、厚木市、松田町、大磯町及び二宮町）と締結

(6) 高齢運転者に対する可搬型C R T運転適性検査機の活用

高齢運転者が勤務する事業所等に検査員を派遣し、可搬型C R T運転適性検査機（高齢者用プログラム）を活用した心理検査を実施し、安全運転行動を促進



可搬型CRT検査機（高齢者用プログラム）で心理検査を受ける高齢運転者

3 受検・受講待ち期間の短縮等により得られる効果

- (1) 自身の運転に関わる身体機能の変化等の早期把握
- (2) 交通事故を起こさないための安全運転の実践
- (3) 運転免許証の自主返納の早期検討

高齢運転者を支援するためにも広報啓発活動、協定締結の拡大、認知機能検査実施場所の提供等にご協力をお願いします。



更新時に**75歳以上**の方は

更新をむかえる**70歳以上**の方は

運転免許センターで

認知機能検査

が受けられます。

- ※ 早期検査で高齢者講習の予約が便利
- ※ 誕生日の5か月前から予約可能

高齢者講習

が受けられます。

- ※ 75歳以上の方は
認知機能検査を終了した方が対象
- ※ 70～74歳の方は
誕生日の5か月前から受講可能

予約・お問い合わせ

☎ 045-367-3871

受付時間 8:30～17:00 (平日)

県警ホームページや**二次元コード**からも予約できます。
予約には、メールアドレスが必要です。



安全運転相談ダイヤル #8080

悩んだら電話



運転に不安を感じたら

**まずは相談
気持ちハレバレ**

8080

高齢ドライバー
のみなさん
家族のみなさん

運転に不安を感じたら まずは相談



最近、こんな経験ありませんか？



視界が狭くなったり
部分的に見えづらくなった。



身体の動きが若い
頃より鈍くなった。



物忘れが
多くなった。



運転中ヒヤッ
としたことがある。

加齢に伴い、視野障害や筋力の衰えなど身体機能が低下すると、運転操作のミスへとつながります。これにより、重大な交通事故を引き起こす可能性が高まります。

「若い頃とちょっと違うな」「おかしいな」と感じたら、**運転免許証 返納の時期**です。

高齢ドライバーや家族のみなさん
高齢や病気等で運転を続けることに不安を感じたらお電話ください。

安全運転相談ダイヤル
#8080
シャープ ハ レ バ レ

運転免許証を返納すると
「**運転経歴証明書**」
の交付が受けられます。※

各種 **特典**も
受けられます！
「高齢運転者支援サイト」



運転経歴証明書は、運転免許証に代わる公的な身分証明書として銀行口座の開設時等に利用可能です。その他、タクシー・バスの運賃割引や、宅配料金の割引など様々な特典が受けられます。(自治体により異なります。)

※ 令和元年12月1日からは、運転免許証の有効期間が経過して運転免許が失効した方も運転経歴証明書の交付が受けられます。

- 周りが見えづらくなった
- 身体の動きが鈍くなった
- 最近、こんな経験ありませんか？
- 物忘れが多くなった
- 運転中ヒヤッとしたことがある

加齢に伴い視野障害や筋力の衰えなど、身体機能が低下すると、運転操作のミスへとつながり、交通事故を引き起こす可能性が高まります。

運転に不安を感じたらお電話ください。

安全運転相談ダイヤル

#8080

シャープ ハ レ バ レ

- この番号にダイヤルしていただくと、発信場所を管轄する都道府県警察の安全運転相談窓口につながります。
- 受付時間は原則として平日の執務時間内となります。● 通話料は利用者負担となります。



*** 可搬型CRT運転適性検査活用のご案内 ***

皆さんの周りにこんなドライバーさんはいませんか??

よく確認もせず
次の動作に移る

動作の
確かさ

動作が速すぎたり
遅すぎたりする

反応動作の
速さ

注意力が
偏っている

注意の配分

緊張感に
むらがある

適度な精神
緊張の維持

これらは、

検査実施状況



CRT運転適性検査で調べることができます

派遣対応

☆皆さんの職場で機械式の運転適性検査による診断と
専門の担当者による助言指導を受けることができます☆

警察官も受けている検査を安全運転管理に活用してみませんか?

- ①検査手数料300円(1人) / ②診断結果1部(1人) / ③検査時間 30分(1人)
④実施可能人数20人(1日) / ⑤その他、高齢者用プログラム選択可能 *個人差あり

所 管 課 神奈川県警察本部交通部運転免許本部
運転教育課 【交通心理分析係】
所 在 地 横浜市旭区中尾1丁目1番1号
神奈川県警察運転免許センター3階【No.14】
電話番号 運転免許センター代表 045(365)3111



📍 神奈川県警察ホームページ
(運転免許センター内／交通心理分析係)

<https://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mes83109.htm>

- 交通心理学に基づく安全講話
- 事業所等における交通事故防止研修会等講師
- 交通事故運転者に対する交通カウンセリング
- 就労高齢運転者の注意配分力・判断力等の検査
- その他安全運転管理支援

その他

☆主幹総合交通心理士資格を有する心理員など、専門の担当者が対応しますので、お気軽にご相談ください。